MAGICAL CUTE

ユーディーのアトリエ&アトリエシリーズ ビジュアルファンブック

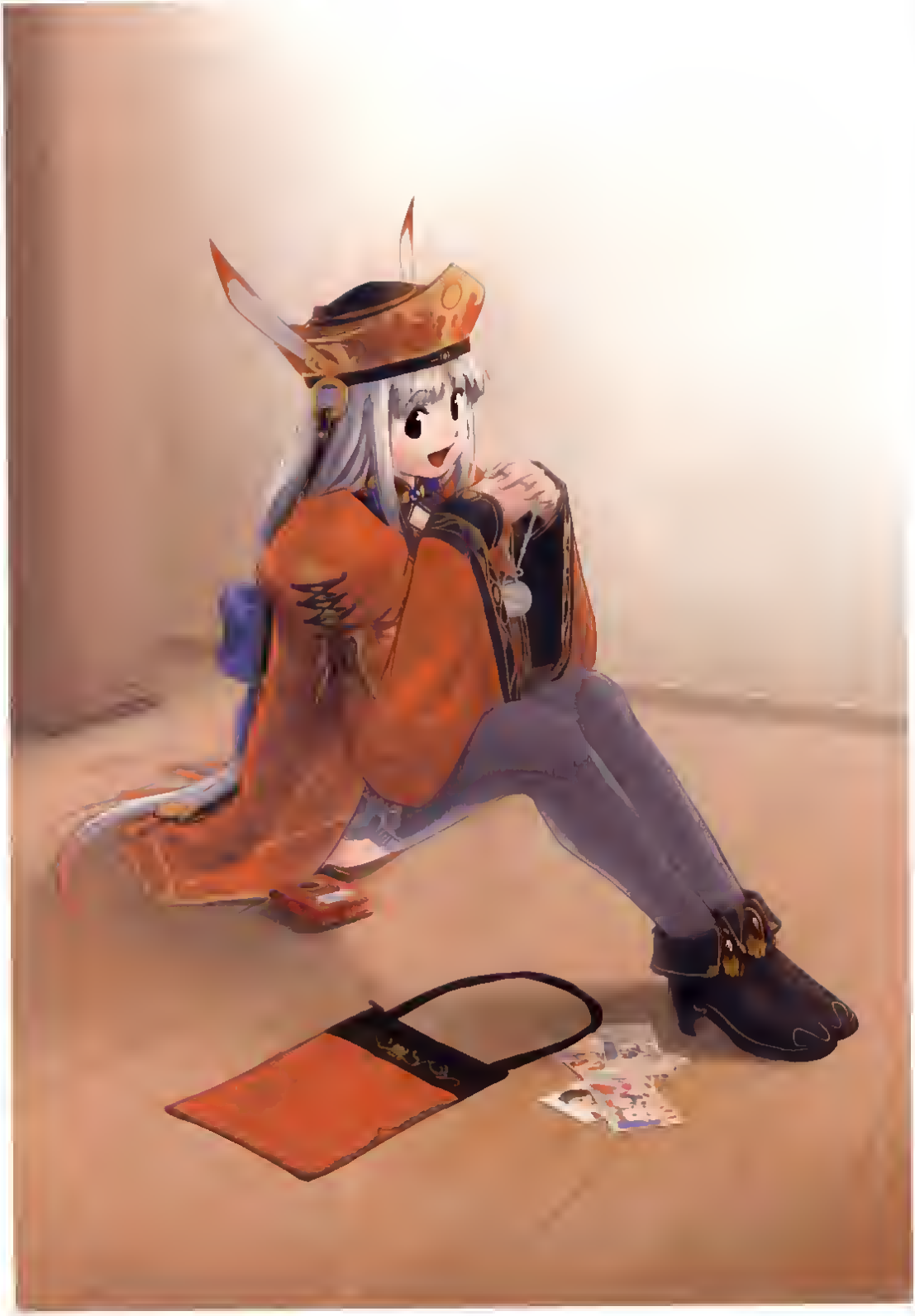
ATELIER JUDITH & ATELIER SERIES
VISUAL FAN BOOK

ユーディーのアトリエ&アトリエシリーズ　ビジュアルファンブック

enterbrain

■タイトル：ユーディーのアトリエ
作家：双羽純　制作年：2002年

■タイトル：ユーディーのアトリエ（限定版）　作家：双羽純　制作年：2002年



■タイトル：ユーディーのアトリエ（プレゼントポスター）　作家：双羽純　制作年：2002年

■タイトル：ユーディーのアトリエ
（eb' 公式パーフェクトガイド描き下ろしカバー）
作家：双羽純　制作年：2002年

■タイトル：ニューカマー（ノーマル通文庫内描き下ろし口絵）　作家：双葉純　制作年：2002年

■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2002年

■タイトル：ユーディーのアトリエ(eb プロスアノロンーコ！ノクス描き下ろしカバー)
作家：双羽純　制作年：2002年

■タイトル　ユーディーのアトリエ（eb/ファミ通文庫内描きトろしカバー）
作家＝双羽純　制作年＝2002年

■タイトル　ユーディーのアトリエ　作家＝双羽純　制作年＝2002年

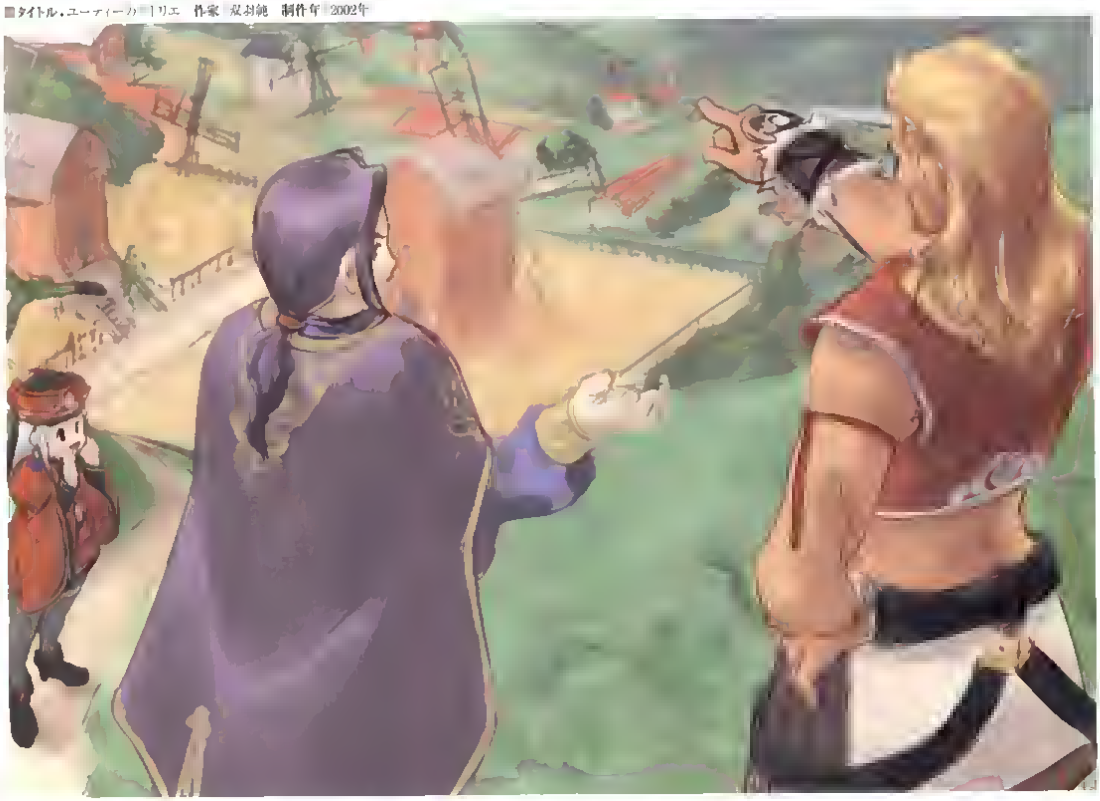
■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：反羽純　制作年：2002年

■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：反羽純　制作年：2002年

■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2002年

■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2002年

■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2002年



■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2002年

■タイトル　ユーディーのアトリエ　作家＝双羽純　制作年＝2002年

■タイトル　ユーディーのアトリエ　作家＝双羽純　制作年＝2002年

■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2002年

■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2002年

■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2002年

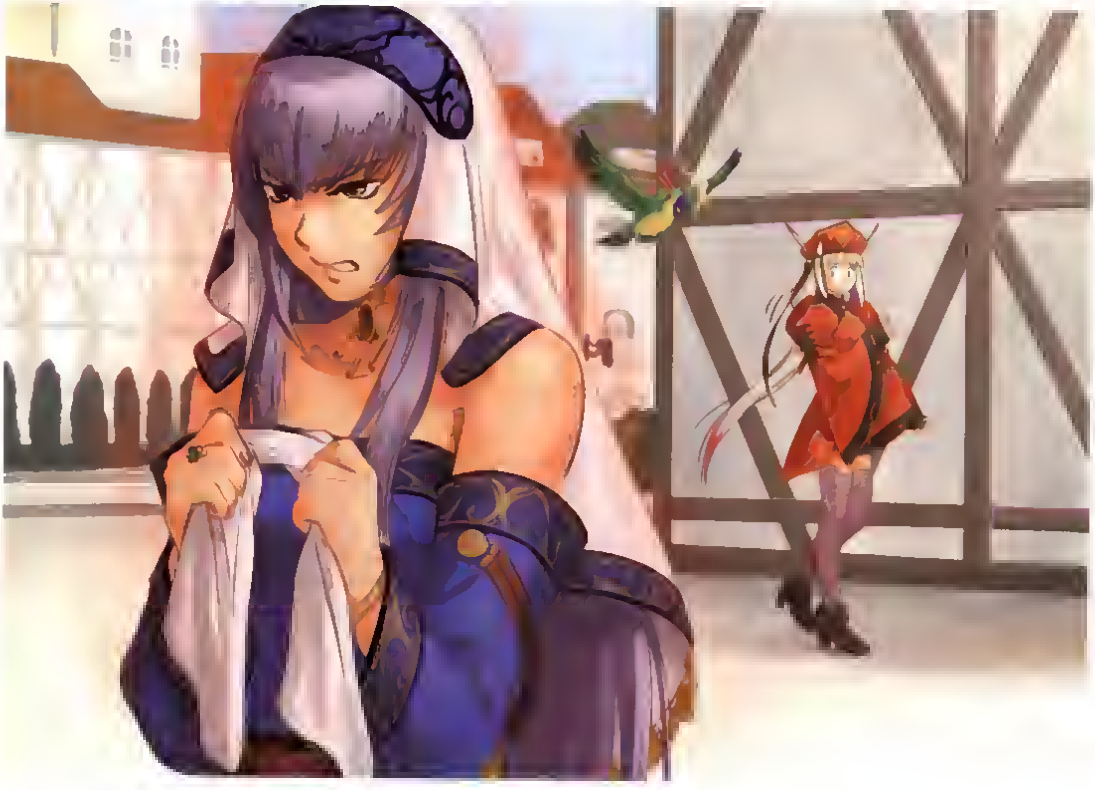
■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2002年

■タイトル［　　］　作家［双月純］　制作年［　　］

■タイトル［モーディーのアトリエ］　作家［双月純］　制作年［2002年］

■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2002年

■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2003年



■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2002年

■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2002年

■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2002年

■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2002年

■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2002年

■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2002年

■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2002年

■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2002年

■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2002年

■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2002年

■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2002年

■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2002年

■タイトル『ユーディーのアトリエ　作家：双月純　制作年：2002年

■タイトル『ユーディーのアトリエ　作家：双月純　制作年：2002年

■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2002年

■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2002年

■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：双月純　制作年：2002年

■タイトル：ユーディーのアトリエ　作家：双月純　制作年：2002年

■タイトル＝ユーディーのアトリエ　作家＝双羽純　制作年＝2002年

■タイトル＝ユーディーのアトリエ　作家＝双羽純　制作年＝2002年

■タイトル：ユーフィーの○○エ　作家：双羽純　制作年：2002年

■タイトル：ユーフィーの○○エ　作家：双羽純　制作年：2002年

■タイトル：ヴィオラートのアトリエ
作家：双羽純　制作年：2003年

■タイトル：ヴィオラートのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2003年

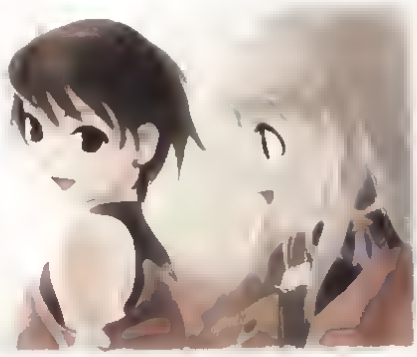
■タイトル：ヴィオラートのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2003年

■タイトル：ヴィオラートのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2003年

■タイトル：ヴィオラートのアトリエ　作家：双羽純　制作年：2003年

■タイトル｜マリー　エリー&アニスのアトリエ ～そよ風からの伝言～　■作家｜ガスト　■制作年｜2003年

■タイトル：アニフのアトリエ　作家：荒羽純　制作年：2002年



Chapter.2

ユーディーのアトリエ
～グラムナートの錬金術士～
世界観&キャラクター紹介

RISA

農業の街　リサ

エスメラルダ

マルティン

METTERBURG

商業の街　メッテルブ

ヴィトス

アデルベルト

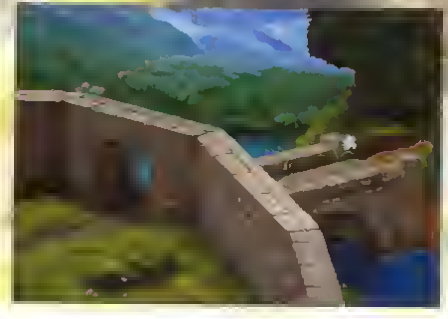
ラステル

バルク

パメラ

WERN

学都の街　ヴェ



ヘルミーナ

ポスト

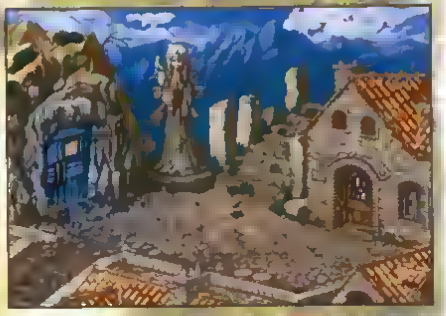
PROSTAG

鍛冶の街　プロスターク

ザーラー

ALTENORD

女神の　ノルト



クリスタ

コンラット

オヴァール

GRAMNAD FINDENN

グラムナート地方　フィンデン王国

周囲を山や海に囲まれた小国　"フィンデン王国"

グラムナート一帯を統治する、建国885年を数える王制国家で、街や神殿などの拠点のほか、街道から成り立っている。現国王はデュオニュース4世。人口は数万人で、メッテルブルグを首都とする。面積はシグザール王国ほど広くなく、周囲を山や海に囲まれた小国である。農作の中心リサ、鉱山の街プロスタークなどを配し、輸入に頼ることなく自国内の生産量で十分賄っている。国内の各都市間では商取引が盛んだが、他国とは交通の便が悪いため国家間の取引がほとんどない。そのため諸外国の文化があまり流入してこず、閉ざされた環境となっている。

『ザールブルグ』シリーズの舞台となったシグザール王国からは、大海を隔てかなり東方に位置している。両国間の国交はほとんどなく、たまに船が行き交う程度のようだ。

国内の治安は各町村に駐屯する自警団によって行なわれているが、メッテルブルグのような大都市では、王国騎士団・ナハティガルがその任にあたっている。

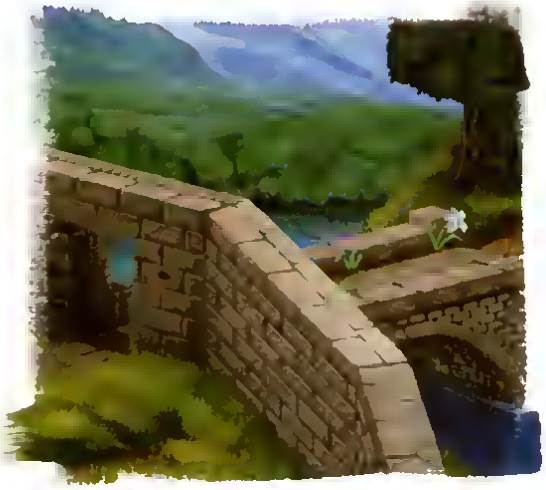
■ウェルノ　P42
■メッテルブルグ　P43
■リサ　P44
■アルテノルト　P45
■プロスターク　P46
■ファクトア神殿　P46
■マイバウムの塔　P47
■ボノカム山　P47

WERN

学者の街　ヴェルン

首都メッテルブルグよりも長い歴史を誇る湖上都市。かつてはフィンデン王国の首都として大いに栄えたこともあったが、立地条件のよいメッテルブルグに経済の中心が移動してからは、歴史的な建造物が数多く居並ぶ閑静な古都となった。フィンデン王国王立図書館の存在を背景に、数多くの学問がここで生まれ広まっていく。そのため、学者の街とも呼ばれている。学問を志す者なら、一度は訪れねばならぬ街だ。

首都が移転して以来、これといった産業がなく、売られているものも生活必需品程度。だが、学者の街と呼ばれるだけあって錬金術の研究材料となる参考書（文献）や材料、調合機材などは容易に入手できる。ユーディットの故郷ライフ村は、この近郊にあったようだ。



ヴェルンは、リーゼトレーネ（三人の湖）という湖に浮かぶ湖上都市。冷たい風で旅の疲れを癒すユーディット（17）

200年後の世界に飛ばされ戸惑うユーディットを、金貸しヴィトスが面倒を見てくれるけど[19]

200年後の世界に飛ばされたユーディットは、ここヴェルンを最初の拠点として、錬金術の調合に励むことになる。

ヴェルンの街からさらに山裏に入ると　ライフ村という名前も知られていないような村があるんだ。ここが　あたしの生まれ故郷。200年後の未来に飛ばされたあたしが家から一歩外に出てみると　村は無人の廃墟になっていてとてもヒックリしちゃった。そんな戸惑うあたしを　たまたま近くを通りかかったヴィトスが助けてくれたんだ。過去に戻るために錬金術の調合に取りかからなければいけなかったあたしは　ヴィトスのすすめて　ここヴェルンの街に最初の工房を構えることに。昔はフィンデン王国の首都として栄えていたこともあるみたいだけど　いまではその面影もなく　立派な建物が残っているだけ　さまざまな知識を持った学者のポストさんや　フィンデン王国からは遠く離れた「サールブルグ」というところからやって来たヘルミーナさんとは　この街の王立図書館で出会い　ともに冒険したり協力を得ていくことになるんだ。

■特殊施設

王立図書館　各種情報収集のほか、謎のアイテムの鑑定も行なってくれる。

■街の関連施設

中央広場（食料雑貨店）　図書館　宿屋　古代の酒場亭（酒場　雑貨屋）　街はずれ

METTERBURG

商業の街　メッテルブルグ

フィンデン王国の首都。人口約1万人。フィンデン王国南部にある最大の都市にして、経済の中心地である。怪物の侵入を防ぐため街の北東部を中心に張り巡らされた巨大な城壁が特徴。また、南部は外海に面し巨大な港となっている。街のなかを流れる運河は、おもに荷物の運搬に利用されている。街を見下ろすかたちでそびえる城は、国王デュオニース・フォン・フィンデンの居城となっている。

北部の街道からはリサの農作物が、東部の街道からはアルテノルトから入ってくる魔法のアイテム、そしてブロスタークからも良質の金属製品が荷馬車で運ばれてくる。また、メッテルブルグの港からは、海外からの品々がフィンデン王国にもたらされている。

メッテルブルグに集められた商品は、街のほぼ真んなかに位置する中央広場で取り引きされる。広場の中心には街道の起点を示す0メートルストーンが建ち、各方面に向かって全国に街道がのびている。

ユーディトの親友となるラステルは、この街の有力者のお嬢様。夢見がちな女の子で、ユーディトが過去から来たという話を信じてくれる。

メッテルブルグでの商場でのフィンデン王国の首都として栄えるだけあり、情報収集やアイテム収集には欠かせない街。

フィンデン王国の王室が主催する王国祭は、大勢の人々が集まる　大行事。「びっくりアイテム展覧会」など、さまざまな催し物が行なわれる。

フィンデン王国の首都 メッテルブルグは と～っても大きな街。店の種類が多いだけでなく商業の街だけあって人がたくさん訪れるから情報収集にはもってこいなんだ。王室主催の王国祭では いろんなイベントが催されて 腕試しのチャンスがあるんだよ。そうそう この街には 時を越えた親友 ラステルが住んでいるんだ。彼女は童話や寓物語が大好きな ロマンチックな女の子。唯一 あたしが200年前からやってきたという話を信じてくれて 手助けしてくれると約束してくれたの。それともうひとり ライフ村であたしを助けてくれたヴィトスも この街に滞在していることが多いんだ。彼はメッテルブルグ商工金融ギルド（早い話が高利貸しね）に所属するやり手の商人で あたしも彼に借金をすることになっちゃうんだよね　。

■特殊施設

なし

■街の関連施設

イベント広場／黒猫亭（酒場）　宿屋／階段広場　中央広場（食料雑貨店／薬雑貨店）／城貸館　武器屋（爆弾雑貨店）／城門

RISA

農業の街　リサ

ボッカム山の西方に広がる平原にある小さな街。農家が集まる一大集合農場。ボッカム山を迂回するようにしてプロスタークから続くボッカム山道が、このリサを通ってフィンデン王国の経済の中心地メッテルブルグへとのびている。開村当初は小さな農村だったのが、街道を往来する人々が多いため、宿場街へと発展し、現在のような農業都市になっていった。そして、リサからメッテルブルグへと続く道は、いつしか小麦街道と呼ばれるようになった。

リサの住人は誰もが信心深く、中央には街の象徴でもあるカッセル教会が建っている。メッテルブルグと違い、街には城壁がなく周囲にはひたすら畑が広がるのみ。畑の大半は個人所有の土地だが、一部には有料で貸し出しをしている土地もある。この土地の利用は、農作物の生産に限定されており、宅地として使用することは不許可となっている。

畑が広がるのどかな街　リサ。その風景は、旅の疲れを癒し、心を和ませてくれる

「リサの聖女」として　街の人々から絶対の信頼を得ているエスメラルダ。文武両道で剣聖の血を引いているとも噂されている。

ノヤリオ牛の乳しぼり。農夫のマルティンは動物と畑を愛しているため、冒険のために」この街から離れることをよく思っていない。

農業の街として知られるリサは　豊かな自然に恵まれ　農業を営む人々から成り立っている農村なんた。街の人たちはみんな信心深くて　カッセル教会という立派な教会が建っているんたよ。しかもこの街にはなんと「リサの聖女」と呼はれる女性がいるんた。彼女の名前はエスメラルダ。長い黒髪が印象的な女性で　数年前に起きたモンスター大量発生事件のとき　その剣術で村をひとり守り抜いたという武勇伝の持ち主なんだよ。ちょっと怖しいけど「文武両道　才色兼備」っていう言葉は　彼女のためにあるようなものと思う。あと　この街には長身で怪力のマルティンという冒険者もいて彼もあたしの冒険を手助けしてくれる仲間のひとりなんた。

特殊施設

農場　アイテムを植えて　その効力や従属効果を受け継いた農作物を入手できる。

街の関連施設

宿屋　千年樹亭（酒場　雑貨屋）　畑
中央広場（食料雑貨店）

ALTENORD

女神の街　アルテノルト

いつ誰がつくったのかわからない古代遺跡・ファクトア神殿にもっとも近い街。神殿には財宝が隠されているという噂が冒険者を中心に広まったため、いちばん近いアルテノルトにトレジャーハンターが大挙して押し寄せることとなった。街の名の由来となった女神アルテナを奉ったと思われる女神像は、いまも神殿への山道入口脇にひっそりと建っている。

また、街の商店には冒険者の必要とする品や、神殿から発掘された品々がところ狭しと並び、冒険者への仕事依頼も多いようだ。世間では女神アルテナの街などと言われているが、実際は無法者の街であり、盗賊団シュルツェ一家の本拠地としても知られている。

街の北部には、中央山脈の目隙となるため夏でもひんやりと冷えている洞穴があり、内部が年中温度が低いため氷室と呼ばれている。実際には、氷室内部では氷らしい物はほとんど見当たらないが、不思議なことに氷室では生ものが腐敗することはないという。

トレジャーハンターを自称するコンティ。彼は一攫千金という大きな夢を抱いている。

アルテノルトに到着したユーティライネン一行。神殿の財宝の噂を聞いたトレジャーハンターが大挙して街を走れているため、少々治安が悪い。

盗賊団シュルツェ一家の一人娘・クリスタ。彼女は盗賊ではなく冒険者だが、親の知名度のために、あらぬ風評を受けている。

アルテノルトは　女神の街と言われているけど　財宝が眠ると言われるファクトア神殿に近いこともあって　いまではトレジャーハンターなどの荒くれ者が集う街として認知されちゃってる感し。この街を拠点に　泣く子も黙るシュルツェ一家という盗賊団が活動しているんだけど　シュルツェ一家のひとり娘　クリスタとは　この街で知り合うことになるんだ。彼女自身はごく普通の冒険者なんだけと　ご両親の悪い意味での知名度が　クリスタの冒険者としての資質を曇らせてしまっているみたい。こういうときでも「親の七光り」っていうのかな？あと　この街には氷室と呼ばれる貯蔵庫があって　そこの管理人　オヴァールもあたしの冒険を手助けしてくれる仲間のひとりなんた。最初は無愛想な人だと思ったけど　付き合ってみると　けっこういい人なんたってことがわかってくるんだよね。

■特殊施設

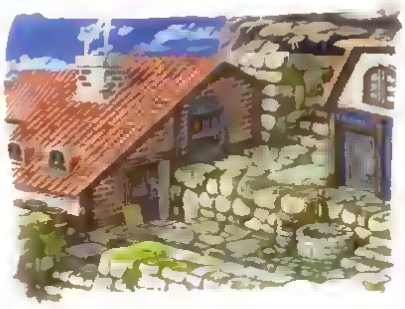
氷室　アイテムを　そのままの状態で保管しておくことができる。

■街の関連施設

宿屋室　水室室　雑貨屋室／銀の白砂亭（酒場）室　アルテナ広場室　中央広場室　冒険者の店（爆弾書販店　薬屋販店）

PROSTAG

鍛冶の街　プロスターク



■特殊施設

溶鉱炉　各種情報収集アイテムを溶かして「インゴット」に加工でき「インゴット」を加工して　武器防具を作成できる。

■街の関連施設

宿屋　溶鉱炉　石の城亭（酒場）　鉱山前（換貨屋）　階段通り　武器屋（武器屋／食料雑貨店）

周囲の岩肌が露出した、険しい地形にある街なので、街全体が堅牢な要塞といった雰囲気を持っているボッカム山麓の街。ボッカム山は山というより断崖で、その岩壁にへばりつくようにプロスタークの街は構成されている。この山は鉱物資源が豊富な鉱山として知られ、北壁には巨大な坑道がある。ここで採れる鉱石や宝石が街の主な収入源であり、危険な場所でもあるため、関係者以外の入山は有料となっている。その坑道にはボッカムドラゴンが棲んでいるという伝説があるが、真偽は定かではない。

鉱山の麓にはプロスターク名物の巨大溶鉱炉「ケルツェ」が設置されている。普段は鉱山から運び出される鉱石を溶かして金属を取り出しているが街の住人以外でも使用することが可能。だが、これを使用するのには使用料が必要となっている。このケルツェを使えば、剣や鎧も溶かして金属に戻すことができる。

溶鉱炉「ケルツェ」での作業。鍛冶の街ということで、屈強な男が大勢住んでいる

FAKTOA

ファクトア神殿

多くの謎と宝が眠るファクトア神殿は　凶悪な魔物がいっぱい棲息する危険な場所。だけど　神殿内のダンジョンに落ちているアイテムは　レア物ばかり。ちなみに　ファクトア神殿の管理人（？）として活躍しているのは　小さな身体で元気いっぱいの妖精さんなんだ。あたしたちに役立つ情報をアドバイスをしてくれる妖精さんや　落とし穴を避けたりする困った妖精さんなど　さまざまなタイプの妖精さんと出会えるんだよ。

いつ誰が建造したのかわからない謎の古代遺跡。フィンデン王国のほぼ中央に位置し、その大半が地中に没している。ヴェルンの学者たちがこの神殿の究明に乗り出したものの、内部に巣食う強暴なモンスターに囲まれている。武器を持たぬ学者にとって研究可能な場所が神殿周辺に限られるため、いまだ神殿の謎の解明は遅々として進んでいない。さらに最近では、モンスターによる被害が増大し、ついには死亡者までだしてしまった。そのため神殿探検も半ば休止状態に陥っている。

だが、冒険者がこの神殿から財宝を持ち出したことで、トレジャーハンターが入挙して訪れるようになった。神殿から持ちかえった財宝は、学者たちを中心に高値で売れるとあって、金と名声を求める冒険者があとを絶たない。

古株の冒険者によると「地図を作って潜っても、なぜか内部で道に迷う」という。冒険者の注意不足かもしれないが、それまでなかった部屋が出現したり、逆にあった物がなくなっていたりするという噂がこの神殿にはある。

TOWER OF MAIBAUM

マイバウムの塔

最近その存在が、貿易船の船員によってわかった謎の塔。塔は、メッテルブルグの南の沖合に浮かぶ小さな無人島らしき島に建っていて、その周囲には塔を覆い隠すかのように扇状に霧がかかっている。その霧のために塔の存在はこれまで知られていなかった。小さな島には似つかわしくないほどに高くそびえるその異様な塔は、周囲に発生した霧のためメッテルブルグからはよほどの晴天に恵まれないと、その姿をうかがい知ることはできない。

また塔を見た者からは、塔の周辺に翼の生えた怪物が飛び回っている様が目撃されている。メッテルブルグ港の酒場などでは、「塔の内部は怪物の巣窟になっているのではないか」と噂されている。内部構造がどうなっているのかは、いまだ霧のベールに覆い隠されたままだ。しかし、伝え聞くところによると、塔の内部は普通の採取地とは段違いに強いモンスターが出現するらしい。また、採取アイテムや宝箱があるのかどうかさえも不明だという。

マイバウムの塔は　螺旋状の通路が最上階に向かって続く5階建ての塔なんだ。これまでのダンジョンや採取地とは比べ物にならないくらい　強いモンスターがうろついていて　できれば近づきたくない場所なんだよね…　。

BOCCAMMBERG

ボッカム山

フィンデン王国の最高峰　ボッカム山だけど　あたしが暮らしていた時代には　一度も噴火したことなんてなかったんだけどな　。周りの街に被害がなければ　巨大な花火みたいで　キレイなんだけどね。

国中のどの街にいても眺めることができるフィンデン王国の最高峰。フィンデン王国は気候が安定しているため滅多にないが、天気の悪い日には山頂付近が雲に覆われ見えなくなることもある。

ユーディットがかつて生活していた時代には火山活動はしていなかったが、200年後の現在では、周期的な噴火を起こす活火山として知られている。火山活動が長く続いており、その噴火周期もそれほど長くないことから、噴火しても国民の誰もが驚くことはない。周期的に起こる噴火は、必ずしも一定間隔で噴火するわけではなく、数日前後したり、噴火しないこともある。だが逆に、巨大噴火を起こすと、山裾のプロスタークをはじめとする周辺の街に多大な被害を与えることとなる。

ともすると大災害を巻き起こしかねないボッカム山だが国民のあいだでは、王室主催の「フィンデン王国祭」の合図として親しまれている。というのも、このフィンデン王国祭、ボッカム山が噴火したあとの最初の竜の日が開催日と決まっているからだ。

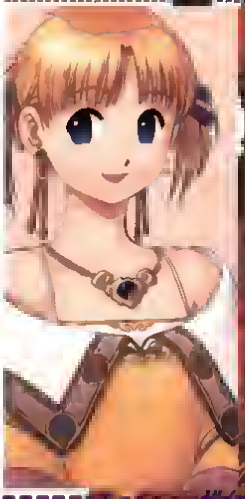
王国祭ではさまざまな催し物が行なわれ、なかでも人気を集めているのが、「びっくりアイテム展覧会」「キノコ狩り競争」「天覧武術大会」。とくに武術大会では、天覧の名が示すようにフィンデン国王が参加者の一挙手一投足に目を光らせている。優れた参加者に贈られる王様賞は、国民垂涎の的だ。

ユーディットを巡る人々

冒険者
協力者

METTERBURG
メッテルブルグ

Witoss-Lotos
ウィトス・ロータス



Rastel-Bilhelsen
ラステル・ビルヘルセン

Pamela-Ibis
パメラ・イービス

Park Stifel
パルク スティフェル

Adelbert-Hoc
アデルベルト ホッカー

Judith-
ユーディット

Bohrer-Quell
ボーラー・クヴェレ
男の友情
Martin-Chrom
マルティン・クローム
Esmeralda
エスメラルダ
RISA リサ
Oval-Eisberg
オヴァール・アイスベルク
知人
Christa-Shurze
クリスタ・シュルツェ
Konrad-Ifo
コンラート・イフォ
Hermina
ヘルミーナ
Post-Kohlstadt
ポスト・コールシュタット
Fairy
妖精さん
ファクトア
メッテルブルグ

Judith-Volltone

ユーディット・フォルトーネ　冒険者

ヴェルンの山奥にあるライフ村の錬金術士。通称ユーディー。数年前、魔法の薬屋を営んでいた両親を亡くし、ひとりで店を切り盛りしていた。性格はおっちょこちょいで、おてんば。その性格が災いして、ある日、時を操る「竜の砂時計」を作っていたところ薬が暴発、200年後の世界に吹っ飛んでしまう。

からっとしていて、うじうじと悩んだりしない。好きか嫌いか、即決できる決断力を持っているのはいいのだが、熟慮するということを忘れている（知らない？）。そのため、波乱を呼ぶこと必至の風雲児。大性の明るい性格で、元の世界へ戻るため、あらゆる困難を乗り越えていく。

いつも行動をともにするのはペットのオウム・フィンク。口うるさいが、困ったときは頼りになることも。たとえば、お金がなくて窮地になったとき、フィンクを売りに出し、10,000コール手に入れたこともある。その後、売られた先から逃げ出してきたフィンクは、「ユーディーとは口をきかない」とプンプンだったが…。

薬屋を営んでいた両親を亡くし、ひとり暮らして店を切り盛りしていたユーディット。錬金術の腕前はそこそこだが、生来のおっちょこちょいが災いしとんでもない事態を引き起こすことも

PERSONAL DATA

年齢　16歳
性別　女性
身長　160cm
体重　50kg
生年月日　10月10日
星座　天秤座
職業　錬金術士
好きなもの　丸っこい物
嫌いなもの　めんどくさいこと
夢　もとの世界に帰る
声優　神田理工

EQUIPMENT

	装備可能武器	初期装備品
武器	杖-ウィップ	木の杖
防具	服 トレス	冒険者の服
盾	装備可能	

ユーディットのペット オウムのフレンデ トとともに20年後の世界へ飛ばされることに……。

道士へ身をよ…の十五果秀「イナー 竜の涙石」材料はさがし最後の調合へと入るユーディットの真剣な表情……。

Witoss-Lotos

ヴィトス・ロートス／冒険者

愛想はいいが取り立ては厳しい、メノテルブルグ商工金融ギルド所属の若手高利貸し。通称・鷹のロートス。

ライフ村の跡に突然現われたユーディットに、この場所にいたらオオカミの餌になるだけだと言い、ヴェルンに行くことを勧める。タイムスリップしてきた当初、2,000コールしか持っていなかったユーディットに10,000コール貸してくれたのはいいが、そこは高利貸しのヴィトス。返済金はなんと50,000コール！　期日が来ても返済できないと、有無を言わさずアイテムを借金の利子の代わりに持っていってしまう。その営業手腕は確かなようだ。

メノテルブルグを拠点に、手広く商いをしていて、顧客はフィンデン王国全土にわたっている。細身で、華奢な体つきのため少々頼りなく見えるが、腕っ節もそこそこある。借金返済を逃れようとしようものなら、場所を問わず追いこみをかける強引さはまさに鬼畜。

その反面、どうしても借金が返せない人に、働く場を与えるという人情味あふれる一面もあわせもっている。

年齢　20歳
性別　男性
身長　172cm
体重　55kg
生年月日　1月2日
星座　山羊座
職業　高利貸し
好きなもの　お金
嫌いなもの　借金
夢　フィンデン王国一の高利貸しになる
声優　伊藤浩徳

200年後の世界へ飛ばされ、途方に暮れるユーディット。たまたま近くを通りかかったヴィトスは手助けを申し出るが、その裏には……。

重用のメガネは、細かい作業をするときにのみ使用。

	装備可能武器	初期装備武器
武器	ナイフ ウィップ	果物ナイフ
防具	服 軽鎧	なめし革の服
盾	装備可能	

いつか白馬に乗った王子様がやって来ると信じて疑わない夢見るお嬢様

Rastel-Biheusen

ラステル・ビハウゼン／冒険者

木の上で寝ていたユーディットを、妖精さんとまちがえたことがきっかけで知り合う。メンテルブルグの大富豪、ビハウゼン家のお嬢様。ラステル曰く、「お父様の仕事上、ちょっとだけ大きな家」の、「小さくて汚い部屋」に住んでいる。
父の言付けである「夜は出歩いちゃいけない」を頑なに守っていたため、外の世界に対して憧れを抱いていた。それがユーディットとの出会いをきっかけに旅をはじめることとなる。

小さいころから童話や夢物語が大好き。それが高じてロマンチックなできごとが実際に起こらないかと、日々考えて暮らしている。当然ながら、いつか白馬の王子様が現れるものと信じて疑わない。ユーディットが200年前の過去からやって来たと聞くと、興味津々。ユーディットが過去に戻れるように手助けすると約束してくれる。歌の持つ不思議な力を信じていて、世界各地の歌を覚えるのが夢。ユーディットが工房を移転するたびにその土地土地の歌を学んでいく。また、バルクがユーディットの工房に訪ねてきたことを聞くと、うらやましがるミーハーな一面も。

年齢　16歳
性別　女性
身長　159cm
体重　48kg
生年月日　2月1日
星座　水瓶座
職業　お嬢様
好きなもの　おとぎ話を聞くこと　花を育てること
歌を歌うこと
嫌いなもの　夢のない人
夢　世界中の歌を覚える
声優　高橋美紀

伸良しになったユーディットの工房を訪れ、「錬金術」についてのアレコレを知るラファエル　と、まで伝わっているのかはイ明！

見るからに育ちがよさそうで、おっとりした印象を与えるラステル

武器	杖	木の杖
防具	ドレス	貴族の服
盾	装備不可能	

Hermina

ヘルミーナ／冒険者

グラムナートからはるか遠くにある、シグザール王国からやって来た錬金術士。フィンデン王国では珍しい、左右違った瞳の持ち主。錬金術の腕を磨くため、現在は武者修業中。夢はもちろん、宿敵のイングリトを打ち負かすこと。同時に、この旅はアカデミーを旅立った「リリー先生」を探すことも目的。

ユーディットと同等かそれ以上の力を持っていて、ヘルミーナから新たな知識を学ぶことも多い。ユーディットが過去からやって来たことは気になるが、それに必要なアイテムはどうでもいいらしい。やはりヘルミーナが無垢を持っているのは、闇の力やまがまがしいものばかりのようだ。

ユーディットが現れる以前に、グラムナート国内をまわったらしく、行く先々で、ヘルミーナの黒い噂を耳にする。彼女といっしょに街を訪ねると「魔女が来た」とヘルミーナを見た人たちが逃げ出すくらいの恐がられよう。これは、村人が川で魚が獲れないと言っていたから、川の魚をすべて浮かせた（絶滅させた？）だけで、人助けをしたのだと本人は一向に意に介していないようだ。

年齢　18歳
性別　女性
身長　161cm
体重　51kg
生年月日　1月14日
星座　山羊座
職業　錬金術士
好きなもの　危険物　ちょっとダークな実験
嫌いなもの　イングリト
夢　イングリドに手も足も出ない実力を身につける
リリーに会う
声優　尼子真理

幼いころから「神童」として名声を受けてきたヘルミーナ。しかし、彼女と同じよう「天才錬金術師の名をいただくイングリトとは、終生のライバルみたい！

装備可能武器	初期装備
杖、ウィップ	鉄の杖
服　ドレス	冒険者の服
指	装備可能